

「日ソ中立条約と日米交渉始まる」関係年表

明治35	1902	1. 30 日英同盟調印	昭和16	1941	1. 8 東条陸相「戦陣訓」を全軍に示達
37	1904	2. 10 露に宣戦布告。日露戦争始まる			2. 13 井川忠雄、日米工作のため渡米
38	1905	9. 5 ポーツマスで日露講和条約調印			2. 14 野村、ルーズベルト大統領に信任状
44	1911	2. 5 日米通商航海条約調印			3. 6 岩畔豪雄陸軍大佐渡米
大正3	1914	7. 28 第一次世界大戦始まる			3. 8 野村、ハル國務長官と極秘会談
6	1917	4. 6 米、ドイツに宣戦布告			3. 12 松岡外相、訪欧の旅に出発
7	1918	11. 11 ドイツ降伏。第一次大戦終わる			3. 24 松岡、モスクワでスターリンと会見。 スタインハート駐ソ米大使とも会談
昭和6	1931	9. 18 柳条湖で満鉄爆破。満州事変始まる			3. 25 ユーゴ、日独伊三国同盟に加盟
7	1932	3. 1 満州国建国宣言			3. 27 松岡、ヒットラーと会談◆ユーゴで反 独クーデター勃発
		5. 15 五・一五事件。犬養毅首相射殺される			4. 1 松岡、ローマでムッソリーニ首相と 会談◆小学校に代わり国民学校発足 ◆6大都市で米穀通帳配給制
8	1933	1. 30 ヒットラー、独首相に就任			4. 2 岩畔、ドラウトら日米諒解案起草
		3. 4 米第32代大統領にルーズベルト就任			4. 6 独軍、ユーゴに進撃開始
		3. 27 日本、国際連盟を脱退			4. 7 松岡・モロトフ会談始まる
10	1935	3. 16 ドイツ、再軍備宣言			4. 10 海軍、第一航空艦隊創設
11	1936	2. 26 二・二六事件			4. 13 日ソ中立条約、モスクワで調印
		11. 26 日独防共協定調印			4. 16 ハル國務長官、野村大使に日米諒解 案を交渉の基礎として提議
12	1937	6. 4 第一次近衛文麿内閣成立			4. 18 政府大本営連絡会議は「原則賛成」
		7. 7 盧溝橋事件勃発。支那事変始まる			4. 20 松岡大連着。近衛首相から「米国から 重大提案」の電話
14	1939	5. 11 満蒙国境でノモンハン事件起こる			4. 22 松岡、立川飛行場に帰着、夜の連絡会 議で諒解案に反対を表明
		7. 26 米、日米通商条約の廃棄を通告			4. 30 ヒットラー、対ソ攻撃開始日を5月25 日から6月22日に変更
		8. 23 独ソ不可侵条約調印			5. 3 松岡、連絡会議で強硬な修正案提示
		9. 1 ドイツ軍、ポーランド進撃開始。第二 次世界大戦始まる			5. 4 独伊大使に「米国提案」を通告
		9. 3 英仏、ドイツに宣戦布告			5. 12 野村、松岡修正案をハルに手交
		9. 4 日本は「欧州戦争に不介入」声明			5. 19 独「独回答待たずに対米回答」と抗議
15	1940	9. 5 米、欧州戦争に中立を宣言			6. 3 大島浩駐独大使「独ソ開戦必至」電
		1. 26 日米通商条約失効			6. 21 ハル、対日回答と松岡忌避の口上書
		3. 30 汪兆銘の国民政府、南京に成立			6. 22 独軍、ソ連を攻撃。独ソ戦始まる
		4. 9 独軍、デンマーク、ノルウェー侵攻			7. 7 「関東軍特別演習」の第一次動員
		6. 22 フランス降伏、独仏休戦協定に調印			7. 16 近衛、松岡罷免のため内閣総辞職
		6. 28 ソ連、ルーマニアに出兵しベッサラ ビアと北部ブコヴィナを併合			7. 28 日本軍、南部仏印に進駐開始
		7. 2 米に国防強化促進法。輸出、許可制に			8. 1 米、対日石油輸出を全面禁止
		7. 3 陸軍、武力行使を含む南進政策決定			10. 16 第三次近衛内閣総辞職
		7. 22 第二次近衛内閣成立。外相松岡洋右、 陸相東条英機、海相は吉田善吾			10. 18 東条英機内閣発足
		7. 31 ヒットラー、軍首脳に対ソ開戦決意			11. 26 ハル、野村に「ハル・ノート」手交
		8. 22 松岡、在外外交官40人に帰国命令			12. 8 真珠湾攻撃。太平洋戦争始まる
		9. 17 ヒットラー、英本土上陸作戦を断念			2. 4 米英ソ三国首脳、ヤルタ会談。ソ連は 独降伏後、対日参戦の秘密協定
		9. 23 日本軍、北部仏印に武力進駐			4. 5 ソ連「日ソ中立条約延長せず」と通告
		9. 25 米、日本の外交暗号「パープル」解説			5. 7 独、連合軍に無条件降伏
		9. 26 米、屑鉄の対日輸出を全面禁止			8. 8 ソ連、対日宣戦布告。満州から侵攻
		9. 27 日独伊三国同盟、ベルリンで調印			8. 15 敗戦
		11. 5 米ルーズベルト大統領三選される	20	1945	
		11. 12 ソ連モロトフ首相、ベルリン訪問			
		11. 24 最後の元老西園寺公望死去。92歳			
		11. 25 ウォルシュ司教とドラウト神父来日			
		11. 27 駐米大使に野村吉三郎海軍大将			
		12. 18 ヒットラー、対ソ開戦準備を命令			